



2021年8月13日

各 位

会 社 名 株式会社オプティマスグループ
代表者名 代表取締役社長 山 中 信 哉
(コード：9268 東証第二部)
問合せ先 総務・IRユニット長 足 立 敢
(TEL：03-6370-9268)

固定資産の譲渡及び固定資産売却益の計上に関するお知らせ

当社は、当社のグループ会社である Universal Property Limited (以下「UP」という。)が、2020年12月18日付で当該固定資産について不動産売買契約を締結したことに伴い、2022年3月期第1四半期に固定資産売却益を計上したことを、下記のとおりお知らせいたします。
また、本件が開示遅延となったことにつきまして深くお詫び申し上げます。

記

1. 譲渡の理由

UP が保有する事業用地「Wilkinson Road」物件について、譲渡先より譲渡依頼があり、経営資源の有効活用と資産効率の向上を図るため、下記固定資産を譲渡することと致しました。

2. 譲渡資産の内容

資産名称	Wilkinson Road Property
所在地	42 Wilkinson Road Ellerslie Auckland New Zealand
譲渡益	4,318 千 NZ ドル (337,991 千円)

※譲渡価格及び帳簿価額については、譲渡先の意向及び契約により開示を控えさせていただきますが、市場価額を反映した適正な価額での譲渡取引を行っております。

※譲渡益円建て金額は、2022年3月期第1四半期の期中平均レートにより換算しております。

3. 譲渡先の概要

譲渡先はNZ国内法人1社ですが、譲渡先との契約により開示を控えさせていただきます。なお、譲渡契約先と当社及びUPとの間には特記すべき資本関係、人的関係、取引関係はありません。また、当社及びUPの関連当事者には該当しません。

4. 譲渡日程

2020年12月15日	当社取締役会決議
2020年12月18日	譲渡契約締結
2021年4月19日	譲渡実行日

5. 適時開示遅延理由

本来は、当社が2020年12月15日に本譲渡契約を決議いたしました時点で、固定資産の譲渡及び固定資産売却益の計上を予想し、「固定資産の譲渡及び固定資産売却益の計上に関するお知らせ」を適時開示すべきでありましたが、譲渡実行日ならびに売却益の認識が本件決議の翌期であることがあり、開示を行っておりませんでした。この度、外部からのご指摘により本件事実を認識したことから、本日開示させていただきます。

今後は関係者一同最善の注意を払い、適切なタイミングでの情報開示を行ってまいります。この度は、適時開示遅延となりましたことを深くお詫び申し上げます。

6. 今後の見通し

上記固定資産の譲渡に伴い発生する固定資産売却益は、2021年5月14日公表の2022年3月期連結業績予想に含まれており、また本日公表の2022年3月期第1四半期決算において、固定資産売却益として計上済みであります。

※Universal Property Limited について

Universal Property Limited は、当社グループのサービスセグメントにおける資産管理事業を担う資産管理会社であり、当社の特定子会社である Universal Finance Company Limited の100%子会社です。

以 上